



THE KEY TO Case of March

3月号掲載のCASE OF THE MONTHの解答

正解者 (3月20日到着分まで)

正解者は次の2名でした。

今田裕貴, 松木 充

(敬称略)

画像上鑑別は困難なため血液系腫瘍であれば正解としています。超音波施行時に体表の観察が可能であり、捻転、炎症、腫瘍を鑑別する上で重要となります。次に行うべき検査は精巣を観察した後にプローブを替えてそのまま腹部を観察するという回答を想定していましたが、血液検査も正解としています。(浅原, 野澤)

Information

第52回 日本IVR学会総会

会長 山上卓士

(高知大学医学部放射線診断・IVR学講座)

日時：2023年5月18日(木)～20日(土)

会場：高知県立県民文化ホール

〒780-0870 高知県高知市本町4-3-30

ザ クラウンパレス新阪急高知

〒780-8561 高知県高知市本町4-2-50

・主な内容・

テーマ：未来へとつづくIVR

– Sustainable Development of Interventional Radiology –

詳細はHP (<https://med-gakkai.jp/jsir2023/>) をご覧ください。

問合せ：第52回日本IVR学会総会運営事務局

株式会社メッド

〒701-0114 岡山県倉敷市松島1075-3

TEL：086-463-5344 FAX：086-463-5345

E-mail：jsir2023@med-gakkai.org

第36回 日本腹部放射線学会

会長 高瀬 圭

(東北大学大学院医学系研究科放射線診断学分野)

日時：2023年6月9日(金)・10日(土)

会場：仙台国際センター

〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山

詳細はHP (<http://www.jsar.jp/36th/index.html>) をご覧ください。

問合せ：第36回日本腹部放射線学会運営事務局

株式会社コンベンションリンケージ

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6

TEL：06-6772-6389 FAX：06-6772-7600

E-mail：fukubur@secretariat.ne.jp

● 本Informationに掲載しております各学会・研究会の開催詳細は、変更になる場合がございます。最新情報は各学会のHPにてご確認ください。

● 学会・研究会の情報をお寄せください。掲載料は無料です。
E-mail：diagnostic-imaging@gakken.co.jp